

行っといで

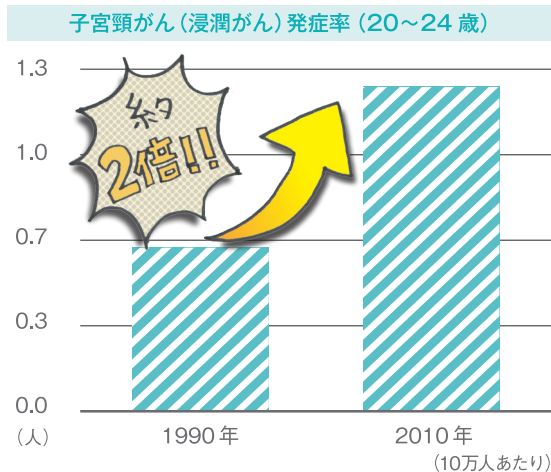
ご家族の一言が、娘さんの人生を守ります。

20歳になったら、子宮頸がん検診

あなたの年代から
激増してるがんがあるんだって

20代前半の子宮頸がんが増えています。 母親世代の約2倍です。

他のがんと違って若い人に多いのが特徴の子宮頸がん。
最近、このがんになる人が急増しています。
特に、20歳代前半で子宮頸がんになる割合は、
母親世代が20歳代前半であったころの約2倍に
増えています。細胞が子宮頸がんになるスピードは
とてもゆっくりで、一般にはがんになる数年以上前から
細胞が変化し始めていると考えられます。
娘さんの身体の中でも、細胞ががん化に向かって
変化し始めているかもしれません。



出典：国立がん研究センターがん対策情報センター

がんになってしまったら、早く見つけても、
子宮を全部取ることもあるんだって！

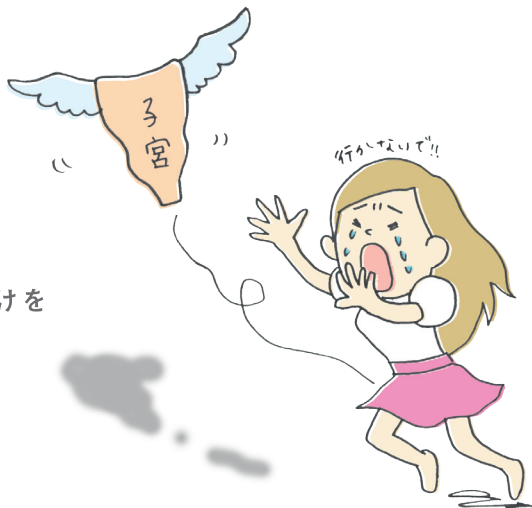
がんになったら、早期発見でも遅すぎます。 子宮全摘出になることも少なくありません。

「がんは早期なら治せる」とお考えかもしれません。

子宮頸がんに限っては違います。早期に発見しても、
子宮全摘出になる可能性が高いのです。*

子宮を摘出せずに放射線による治療を行うこともありますが、
一般には、妊娠出産はできなくなります。また最近では子宮頸部だけを
広範囲に切除して、子宮本体は残す手術も増えていますが、
妊娠出産の可能性は大幅に下がります。細胞ががん化する前に、
がんになりそうな細胞を見つけることが大切なのです。

※ごく早期の場合は、子宮頸部の一部を切除するだけで治療を行うことも可能です。



検診で悪い細胞を見つければ、
がんになる前に治せるんだって！

お腹を切らずに、 がんになりそうな細胞を取り除いて治せます。

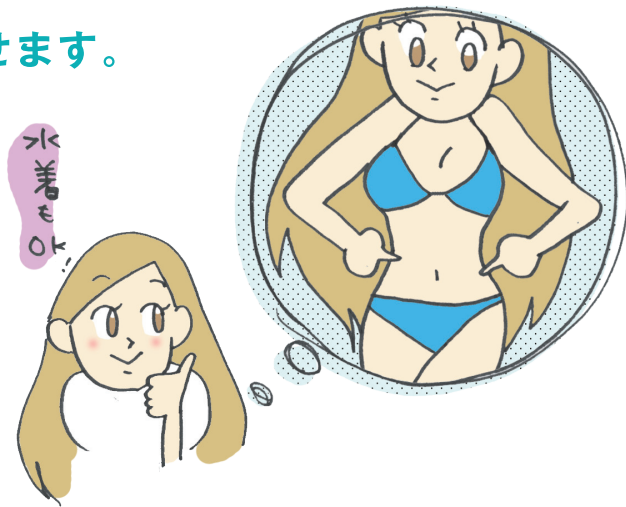
子宮頸がんの原因は、ヒト・パピローマウイルス(HPV)と呼ばれるウイルスです。

多くの女性が、一度はこのウイルスに感染します。

細胞がこのウイルスに感染すると、

一部の人では徐々に変化してがん化していきます。

子宮頸がん検診では、がんになりそうな細胞を見つけることができます。この段階であれば、子宮頸部の一部だけを切除することで治療できます。子宮本体は残せますし、お腹も切らなくて済みます。



20歳になったら、
子宮頸がん検診だよ。

がんで唯一、20歳からの検診開始を 国が定めています。

多くのがんと違って、子宮頸がんだけは20歳からの検診を国が強く推奨しています。娘さん世代の人生の選択肢を守るために、それだけ大切な検診なのです。検査はそれほど痛みありませんし、ほんの数分で終わります。ただ、20歳になったばかりの娘さんにはちょっと恥ずかしくて、しり込みするかもしれません。ご家族が優しく背中を押してあげてください。

性交渉のない方は、子宮頸がんリスクは低いとされています。詳しくは担当医におたずねください。

子宮頸がん検査の流れ

1. 医師による診察（内診）
2. 細胞診（ヘラ・ブラシなどで子宮の入り口を軽くこすって細胞を採取）



一人で婦人科に行くのが不安なら、
一緒に行ってあげる。
検査は数分で終わるらしいよ。

今年度の無料クーポンをお持ちの娘さんは、無料で受診できます。

多くの市では20歳の子宮頸がん検診を無料で受けられるクーポンを配布しています。

クーポンには期限がありますから、ぜひ期限内に受診するよう、娘さんに勧めてあげてください。

クーポンがない方も市からの助成が受けられる場合がありますので、お住まいの自治体にご確認の上、ぜひ受診をお勧めください。検診はお近くの婦人科・保健センター等で受けられます。

詳しくはお住まいの自治体にご確認ください。

子どもを産むかどうかはあなたが選ぶことだけど、
子宮を守らないと選ぶこともできないもんね。

ワクチンを打っていても、2年ごとに検診を